

第四拾九回報告

九州一円ニ於テ解雇セラルル労働者ハ大局ヨリ見テ

果シテ國家ニ利益ナリヤ

九州ニ於ケル礦山、八幡製鐵所、長崎造船所、其他工場法ニ依リ
監督ヲ受クル各種工場ニ於テハ近頃一般不景氣ナルキ依リ整理ト
シテ労働者ヲ解雇シ又ハ坑山工場ヲ閉鎖スル等ニ依リ失業業ス
ルモノ續出シツ、アルガ一方ニ於テハ新タニ偏入レツ、アリ又レテ解
雇ト偏入レトヲ差引スレバ自下ノ處解雇セラルルモノ多キニ居
ルハ統計ニ顯ハレツ、アルガ如シ

サテ解雇セラルル労働者ハ五十五歳ニ達シ老老、怠惰者、肉體
癖ハアル者等アルハ勿論ナガ何レノ炭坑、何レノ工場ニテモ女労働
係ノ者又ハ日本労働協同盟本部發行ノ新聞雜誌購読者、
其他少シニテモ着色シ居ルモノト認ムル時ハ口實ヲ設ケテ解雇シ